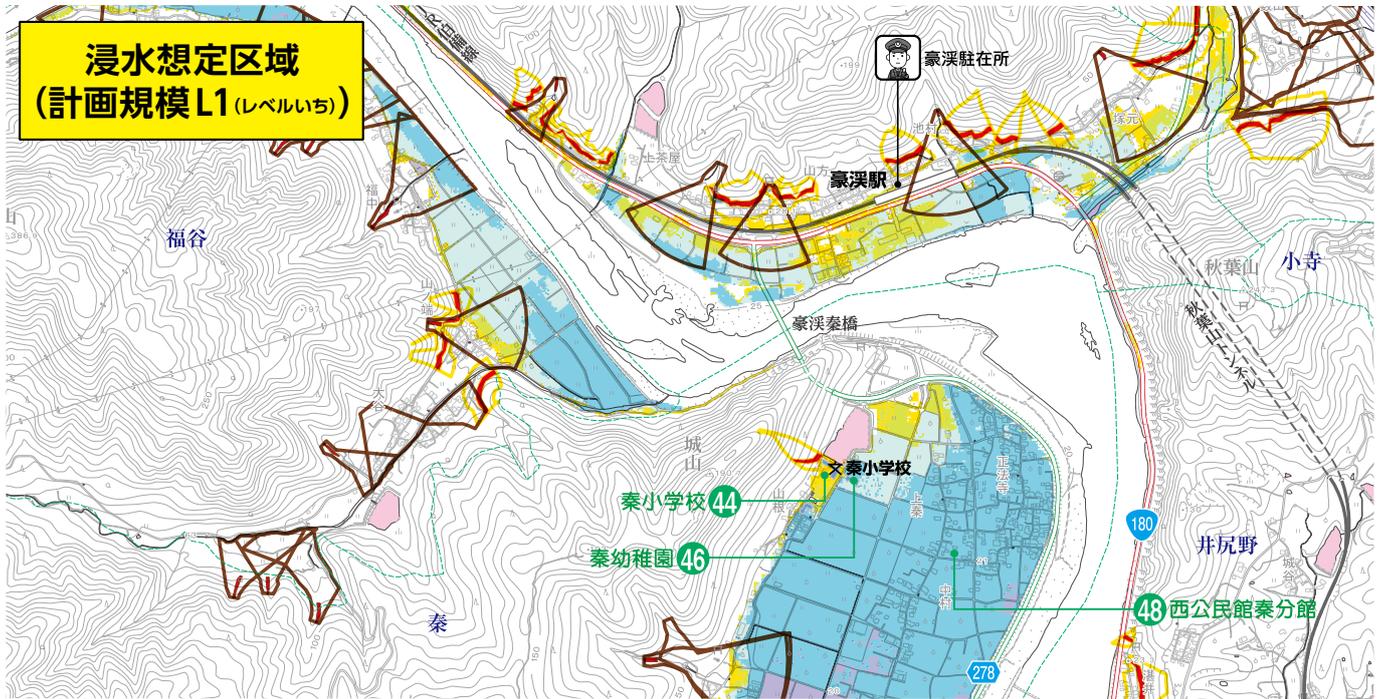




ハザードマップの見方

地図の見方



《土砂災害警戒区域》

- 急傾斜 警戒区域
- 急傾斜 特別警戒区域
- 土石流 警戒区域
- 土石流 特別警戒区域
- 地滑り

※土砂災害警戒区域のうち
 をイエローゾーン
 をレッドゾーン
 と呼ぶこともあります

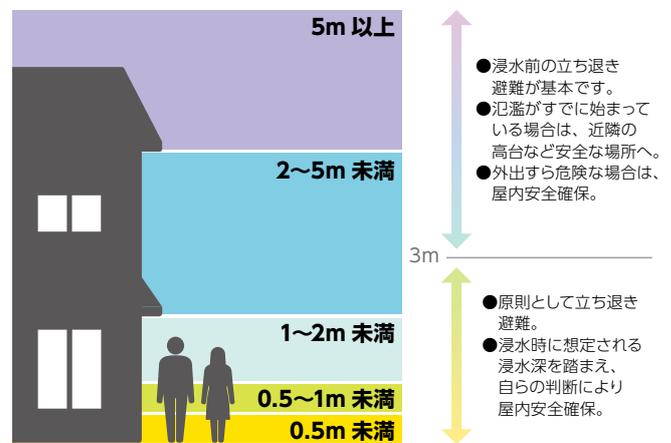
《施設等》

- ① 指定避難所
- ① 指定緊急避難場所
- C1 洪水避難ビル
- A1 福祉避難所
- B1 防災協定避難所
- 防災協定緊急避難場所
- 消防関連施設
- 警察関連施設
- 救急告示医療機関

《ため池》

- 防災重点ため池

《ハザードマップ(L1)の浸水の深さ/状況》



デジタル版ハザードマップ

- マップをデータで見たい
- マップを拡大して見たい
- ユニバーサルカラーデザイン対応の浸水想定を見たいときは総社市 HP や総社市統合型 GIS で確認できます。



総社市
HP



総社市
統合型GIS

2種類の浸水想定について

平成27年の水防法改正により、洪水浸水想定区域の指定の前提となる降雨が、100～150年に1度降る大雨を想定した計画規模(L1)から、約1,000年に1度降る大雨を想定した想定最大規模(L2)に変更となりました。

総社市防災ハザードマップでは、発生頻度の高い計画規模(L1)による洪水浸水想定区域を示したマップに指定避難所などの位置や土砂災害の恐れがある区域の情報を記載した地域別の詳細図と、水防法に基づく想定最大規模(L2)による浸水想定区域の情報を記載した広域図をそれぞれ掲載しております。近年の集中豪雨等の異常気象に伴い、想定最大規模(L2)の浸水想定区域についても十分ご確認ください。